



SKIP2019代表
稗田 亮

慶應義塾大学 国際関係会主催「SKIP2019」報告書

1. SKIP2019 概要

【テーマ】

“Broaden our perspectives through Japan”

【テーマに込められた想い】

今年はスタンフォード生と慶應生が同じ立場で日本を見直し、お互いの考えや価値観を共有し合う”give and take”さらには”share”の精神をテーマに設定しました。“Our”に同じ世代間の学生交流、“Through Japan”に日本を客観視するのではなく、様々な出来事や事象を自らの五感で体感し日本を内側から知ってもらいたいというメッセージを込めています。慶應とスタンフォードの異なる文化・価値観を持っている学生同士が密に知的交流を計ることで、今後社会人になっていく私たちの視野を広げ、お互いの人生にとって大きな転機になるようなプログラムを目指しています。

【企画】

開催：2019年 9月1日（日）～9月14日（土）

参加者：慶應義塾大学国際関係会会員：30名

スタンフォード大学学部生・院生：17名

日	月	火	水	木	金	土
9月1日	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月7日
ウェルカムセレモニー	浅草・原宿	和食体験	ショートトリップ	ショートトリップ	ショートトリップ	ホストファミリーデー
9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日
ホストファミリーデー	TV東京、ジブリ博物館	漫画体験	ブリジストン訪問	TOTO訪問	プレゼン準備日	フェアウェルセレモニー

今年度は二週間の企画を以下の4つのテーマに分けて行いました。

①Tradition ②Short Trip ③Manga/Anime ④Technology

Tradition(9/2、9/3)

この2日間では日本の伝統を体感する企画を行いました。9/2には、浅草と原宿をスキヤベンジャーハントをしながら散策して学生間の交流を深めることができました。



9/3日では、SKIPプログラムに協力して頂き今年で4年目となる、日本のこころSoul of Japan様の協賛によって和食体験を行いました。京懐石の柿傳様、柿傳様、山田屋まんじゅう様、大森松乃鮎様にご講演をして頂きました。日米の学生ともに非常に貴重な体験となりました。(写真は大森松乃鮎様の手塚様によるお寿司の握り方のレクチャーの様子)

Short Trip (9/4-9/6)

今年度の2泊3日のショートトリップは鎌倉で行いました。1日目は禅寺として有名な建長寺で宿坊体験をしました。まず茶道体験、和菓子作り体験、書道体験という盛り沢山の体験を行い、その後に座禅体験を行いました。禅の体験では心を「無」にするという感覚が、スタンフォード生にとってとても新鮮であったようです。2日目以降は陶芸体験や、鎌倉に本社を置く面白法人カヤック様を訪問し、非常にユニークな働き方などを知ることができました。



Manga/Anime(9/9、9/10)

この2日間は日本が世界に誇る文化である漫画、アニメに関する企画を行いました。9/9では昨年も訪問させて頂いたテレビ東京様を訪問し、現在の世界におけるアニメ業界の現状について社員の方からご講演して頂きました。最後の質疑応答では、スタンフォード生からの質問が止まらず、いかにアニメが海外においても人気かということを感じさせられました。9/10には漫画家の杉山先生をお招きして漫画を描く体験や、日米のアニメの違いに関するディスカッションを行いました。

Technology(9/11、12)

この2日間では、日本ならではのテクノロジーを知るべく、ブリジストン様とTOTO様の2社に企業訪問を行いました。非常に高い技術力や、海外では見ることができないユニークなアイデアなどが日々利用している製品の中に数多く応用されており驚きの多い2日間となりました。

Final Presentation & Farewell Ceremony (9/14)

この最終日では、2週間のプログラムの集大成として最終プレゼンテーションを慶應三田キャンパスの北館大会議室で行いました。プレゼンテーションには学生に加えてSKIPを支援くださっているOBOGの皆様からホストファミリーの方々まで多くの方にお越しくださいました。プレゼンテーションは上記の4つの班に分かれ、慶應生とスタンフォード生が合同で発表しました。各々が2週間の中で考え、疑問

思ったこと、発見したことを発表し、非常に有意義な時間になったのではないかと思います。

その後、三田キャンパス南校舎のザ・カフェテリアにおいてフェアウェルパーティーを執り行いました。最終プレゼンテーションからお越しくださっていたIIR OBOG会の安倍宏行様による乾杯の挨拶から始まり、学生、OBOG、ホストファミリーが歓談を楽しみました。最後にスタンフォード生からホストファミリーへの感謝のスピーチをもって閉会となりました。スタンフォード生、慶應生の多くが別れを惜しんで涙を流し、これが2週間のSKIPプログラムが成功したことの何よりの証拠なのではないかと思います。



(最終プレゼンテーション、フェアウェルセレモニーの写真)

3. 来年度SKIP2020のホストファミリー募集のお知らせ

SKIP2020プログラムでのホストファミリー募集のお知らせをさせていただきます。

(受け入れ期間：2020年 8/30(日)~9/12(日) ※期間はまだ暫定のものです。)

ぜひ受け入れる方やより詳細を知りたいという方は下記のホームページをご覧ください、またメールアドレスまでお問い合わせください。

【連絡先】

メールアドレス：skip.keio@gmail.com

公式HP：<https://skipkeio.wixsite.com/keio-iir-skip>